

有機JAS認証、GAP認証取得等の支援

令和7年度補正予算額 45百万円

<対策のポイント>

国際的に市場規模・取引量が拡大している中、輸出の機会を逸しないよう有機JAS認証及びGAP等認証の取得や商談の実施等、GAP認証審査員等を対象とした研修会の開催を支援するとともに、新規市場の開拓・輸出先の多角化のため有機食品の市場動向調査を実施します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（5兆円 [2030年まで]）

<事業の内容>

有機農畜産物・加工品等やGAP認証農産物の輸出拡大に向け、以下の取組を支援します。

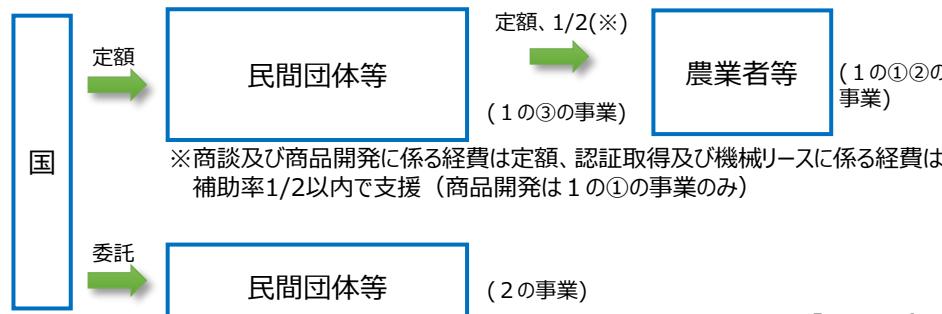
1. 有機JAS認証、GAP認証取得等支援事業

- ① 有機JAS認証の取得、商談の実施等
- ② GAP等認証（GLOBALG.A.P.、JGAP、MPS等）の取得、商談の実施
- ③ GAP認証審査員等を対象とした研修会の開催

2. 有機食品の市場動向調査

輸出が期待される国や品目等の調査を実施

<事業の流れ>



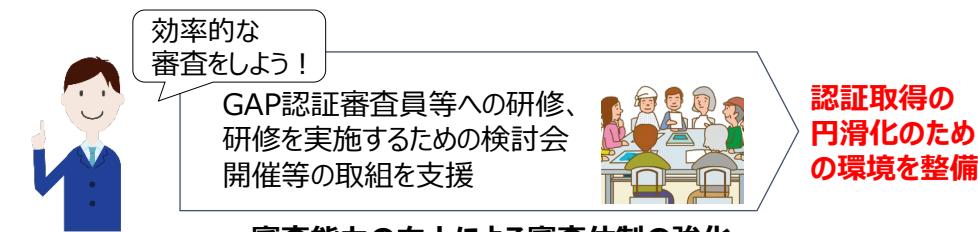
<事業イメージ>

1 有機JAS認証、GAP認証取得等支援事業

有機JAS認証、GAP等認証取得等支援（①②）



GAP認証審査員等を対象とした研修会開催（③）



2 有機食品の市場動向調査

